

たまプラー遺産MAP

○ クルドサック

▤ 階段

— 太鼓橋

▦ 公園

1 100 段階段

2 美しが丘小学校

3 富士見ポイント

4 クルドサック

5 ジャブジャブ池

6 ABC 公園

7 美中桜坂

8 ユリノキ通り

9 駅前ユリノキ通り

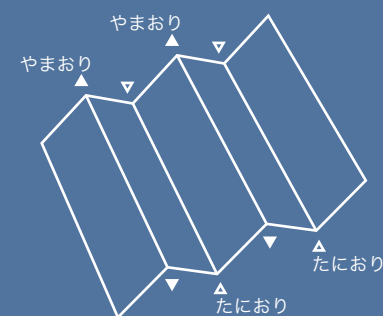
10 公園通り入り口

11 ロケット公園

12 はなみずき通り



この地図の使い方



▲ 部分をやまおり、▼ 部分をたにおり
にして折りたたんで使ってください。

100段階プロジェクト

100 段階段コラム エピソード 1

各地の百段階

元町百段公園



かつて横浜元町から山手の丘まで、標高5～20mを一直線につなぐ階段がありました神社への参道だったようですが、関東大震災で崩れてしまいました。百段といいつつ、実は101段あったそうです。今では頂部に「元町百段公園」が設けられ、みなと横浜の夜景を眺める名所になっています。

両城の二百階段

呉市の両城小学校と両城中学校の裏にあり、標高5～45mをつなぐ階段です。映画「海猿」で、隊員がポンベをかつぎながら上り下りするトレーニング風景のロケに使われました。二百階段といいつつ、実際には200段以上あるそうです。階段を登り切ると呉のまちなみを見下ろすことができます。
<https://www.city.kure.lg.jp/soshiki/67/movie-location-umi05.html>

大子町 百段階

茨城県大子町にある由緒ある十二所神社の参道となっている、標高105～125mをつなぐ階段です。ここでは、毎年役1000体のひな人形を段状に飾る「百段階でひな祭り」が行われています。段数は99段という説もあります。大子町の文化遺産として登録されています。
<http://www.daigo-bunkaisan.jp/page/page000073.html>

小田原の百段坂

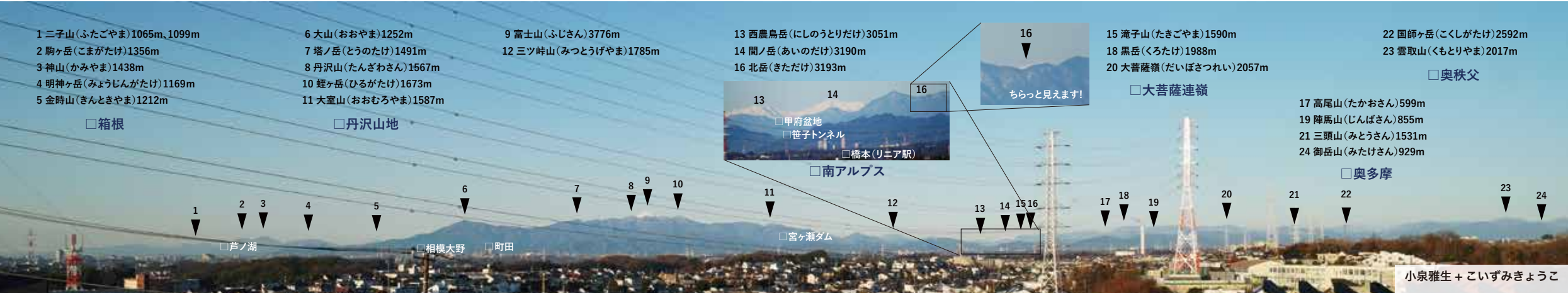
小田原城址でもある城山公園へといたる、標高36～57mをつなぐ階段です。階段の脇には坂が並走しており、文字通り段坂となっていますが、段数は131段とのことです。県立小田原高校の通学路で、小田原ふるさとの原風景百選に「青春の百段坂」として取り上げられています。
<http://j100s.com/odawarafurusatonogenfuukei.html>

鷲神社（おどろきじんじや）の階段

たまプラーザの南口、鷲神社の参道にある、標高24～34mをつなぐ階段です。段数は、45段あります。



山の名前 富士見階段からの眺望



100 段階段コラム エピソード 2

百段階の伝承

百段階お百度まいり

100 段階段の上にある円筒形のベンチは、実は百度石だったという説があります。人知れず下のベンチ (0 段階) との間を百回往復し、登るたびに円筒の頂部 (100 段階) に触れて願をかけると、いつしか願いが成就する、とか。ベンチは二つなので、二人で一緒にお参りするのもいいかも。あれっ、それじゃ人知れずにならない・・・。



ユリノキ引力の法則

100 段階段の 44 段階目は、ユリノキ通りを挟んでたまプラーザ団地内のジャブジャブ池と同じ高さにあります。その昔、さる物理学者が、44 段階目とジャブジャブ池から夏ミカンを転がしたところ、坂道と階段を下って同時にユリノキ通りに着いたことから、坂のまちにおける町内活動はユリノキ通りに集まる、というユリノキ引力の法則を導き出しました。現在でも、ユリノキ通りには中部自治会館があり、年に2回、住民による清掃活動が行われています。

天のサクラ橋立

その昔、若者が100段階段に腰掛けてまちを眺めていると、下から杖をついた老婆が登って来ました。でも、老婆は途中で疲れて、踊り場に座り込んでしまいました。見かねた若者が、上まで老婆をおぶってあげると、老婆は丁寧に礼をい、杖を一振り。すると、あれよという間に遊歩道は満開の花ざかりとなりました。老婆はいつの間にか天女に姿を変え、天高く飛び去りました。今でも春になると、天に向かって伸びていくかのような桜並木が楽しめます。



消えた 38 段階

かつて 100 段階段の 38 段階目は、道路際の縁石の上にできた小さな段差でした。舗装を改修する際、斜めにならされて段差は吸収されてしまいました。そこで、地方自治法百条に基づく百条委員会ならぬ、百段委員会が開催され、車道の縁石の段差が新たな 38 段階目として認定されました。



「旧38段階」は縁石の小さな段差だった



車道の縁石の段差を「新38段階」に認定

踊る太鼓橋

ユリノキ通りをわたる太鼓橋は、100 段階段の 2 つめの踊り場 (22 段階目) につながります。その昔、満月の夜、太鼓橋でタヌキが太鼓腹をたたいていると、どこからかハクビシンがやってきて、リズムにあわせて踊り場で踊りはじめた、とか。今でも、町内でタヌキやハクビシンが目撃されています。



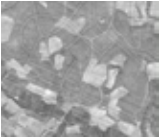
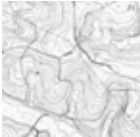
文・小泉雅生 絵・こいずみきょうこ

100 階段コラム エピソード 3

遊歩道周辺

百段階段の前身

昔の地図と重ねてみると、今の 100 段階段は、横浜と川崎の市境にある尾根道からユリノキ通りのある谷筋へと降りていく道を、尾根沿いにまっすぐにつけかえたものであることがわかります。尾根の西側の小さな谷戸は、100 段階段の隣のクルドサックとなりました。



富士見階段

100 段階段の先、鉄塔のそばにある富士見階段からは、多摩丘陵、相模平野を越えて、箱根の山々から大山 (7224 段階目)、丹沢の山々まで見渡せます。丹沢山塊の上部には、富士山 (22368 段階目) が頭を出しています。2 月上旬と11 月上旬には富士山頂に日が沈むダイヤモンド富士を見ることができます。

幻の北岳

横浜と川崎の市境の尾根道から西を眺めると、丹沢山塊と奥多摩の山々との間に、南アルプスの農鳥岳 (17868 段階目) と間ノ岳を望めます。冬には雪をかぶって白くなるので、わかりやすいかと思います。その右側に肉眼では見えづらいですが、稜線の上に北岳がわずかに顔を出しています。ここから富士山 (22368 段階目)、北岳 (18870 段階目)、間ノ岳 (18852 段階目) と、日本の標高 1、2、3 位の山が同時に見えることとなります。

四方上がりの交差点

美しが丘公園北西角の「美しが丘小学校入口」の交差点に立つと、北側は美しが丘小学校への坂、西側はユリノキ通り、東側は美しが丘東小学校へ、南側はロケットハウスの方へと、すべて上り坂で、交差点が窪地のようになっています。いったい、雨水はどこに流れるのでしょうか??

電線は続くよ、どこまでも

美しが丘地区を横切る送電線はどこを結んでいるのでしょうか。すでに昭和初期の地図に、鉄塔と電線が今と同じ位置に記載されています。西は王禅寺、新百合ヶ丘、黒川を経て、町田の西東京変電所に、東は新石川、有馬、東山田、高田、綱島を経て川崎尻手の京南変電所に至ります。尻手と黒川をつないでますが、尻手黒川道路とはだいぶ異なるルートです。

カラスの巣の上で

100 段階段を登り切った先に鉄塔があります。この鉄塔の上部に、毎年のようにカラスの巣ができます。春先には、カラスが巣作りのために小枝やハンガーなどを集めています。子育ての季節になると、道行く人を威嚇することもあります。襲われないように、またゴミを散らかされないように気をつけてください。



トトロの森の入り口

2 丁目 39 番地と 55 番地の間に、外周道路から市境の尾根道に抜ける小径があります。イチョウの大木のもとに茂った木々が覆い被さり、行き止まりかと思いきや、数段の階段が尾根道側へと導いています。別世界へ誘うような樹木のトンネルは「トトロの森の入り口」と呼ばれています。



<https://100dan-kaidan.org>